

9月定例会を振り返って

会派の意見

た。また、市の柔軟な障害者の雇用形態と雇用者数の増加を求めた。

深瀬裕彦議員は、小松の沼の問題に関し、工事の停止など適切な対応を求めたが、土地保全幹事会等で課題を整理し、対応策を決定するとの答弁があった。市街化調整区域における開発許可制度の運用弾力化の検討状況についての質問に対し、一定の弾力化は必要との認識が示された。

新風クラブ

証の必要性を認めた。◎給食調理民間委託業者の賃金未払いは発注者である市として、公共調達条例で報告・通報を検討すると前向きな答弁。◎議会に報告なく斎場の残骨灰売却方針が決定された経緯について市民への周知を約束。◎小松の沼問題は、市長から地元住民の不安解消に向けて取り組むとの答弁を得た。

公明党

経過等も含めて答弁した岡崎市長は「利用者や関係者との意見のやりとり経過に課題があった。今回のご質問を受け、更新工事の完成に合わせて、再度運用方法の見直しを行いたい」と陳謝し、方針見直しも示した。

市民の皆さまが安心して生活できる社会のために！

伊藤弘幸議員は、3月定例会に続き、自転車の安全対策について質問。自転車で通学する生徒へのヘルメット購入補助金制度などにより、着用を促進する必要があると訴えた。また、校則などの義務付けや親子参加の交通安全教室の開催を検討するように市の考えをたずねた。

市民クラブ

高知市政の原点は市民ファースト！

田鍋剛議員は、学校給食米の高知県産から高知市産への切り替えについて厳しくいただきました。執行部からは、この間の取り組み不足について反省の表明があり、これまで整理された課題を踏まえ、市産米導入を進めていくとの答弁がありました。

長尾和明議員は、4人の子を育てる立場から、来年から始まる幼児教育無償化に向けて、出生から大学卒業までに係る「ひとづくり」が大事であり、無償化を実施するからこそ質の向上が必要とし、本市の具体的取り組みを求めた。

岡崎豊議員は、実質公債費比率から財政構造の硬直化を指摘。そして、財政健全化計画の策定を求めた。災害時の幹部職員の私的旅行について、市長と両副市長の対応を批判し改善を求めた。

日本共産党

豪雨時災対本部長の責務・西敷地事業で市長の問責決議提案。

小中校エアコン早期設置を要求。

◎質問通告締切り直前の市長の新聞書館西敷地利活用事業方針の決定表明は議会軽視であり、募集要領の要件を満たさない事業者での事業推進は市政の公正性・公平性を否定するものであること、教育長らが西日本豪雨時に災害対策本部員会議を欠席して競馬旅行に出かけた問題での無責任な市政運営とを併せ、問責決議を提出。◎29年度決算議案には西敷地関連の予算執行や値上げした下水道の問題等を指摘し、反対の討論。◎早期の小中学校教室へのエアコン整備を求めたが、市長は国の財政支援助次第と緊急性の認識がない答弁に終始。◎発達障害生徒の被害届提出問題は第三者による検査

大阪府北部地震を踏まえたブロック塀対策、7月豪雨災害対策等を含む補正予算に賛成！

◆平田文彦議員の個人質問

小中学校の全教室へのエアコン設置について、早期の予算化を強く求める立場から質問。

岡崎市長は「これまでは学力向上対策として中学校教室へのエアコン設置を公約に掲げていたが、今夏の猛暑を受け、児童生徒の健康を守るためのエアコン設置の必要性が高まっていると認識している」とし、国の動向を注視しつつ、予算化するための積算作業やエアコン設置業者へのサウンディング型市場調査実施の指示を出したと述べた。

◆竹村邦夫議員の個人質問

高知市斎場の更新工事に伴い、告別室での儀式を一方的に禁止したことやひつきへの副葬品の納入制限を強化したことに対して、市民や葬祭関係者の声を背景に市民ファーストの観点から厳しい指摘を行った。

新こうち未来

新図書館西敷地の「民間高層建築物」に反対し、「市民のための広場」を求めます。

経済文教委員会に報告された商工観光部からの資料「基本協定締結に係る協議会議録」によると、優先交渉権者からの発言として「基本的な姿勢として我々は、非常に無理な要求に答えて無理な提案をしたんですね。それは市のほうもお分かりだと思います。市がやるべき公共事業を民間に背負わせて（以下省略）」と記載されている。西敷地の利活用事業では市は土地を貸し出す、それに対して民間が提案するというシンプルなものであるが、優先交渉権者の発言はその前提を覆すばかりか、市側が現在の優先交渉権者に提案を無理に要求したとあり、選定過程に疑義が生じる。今回の新聞書館西敷地利活用事業は白紙に戻すべきである。

みどりの会

近森正久市議

今定例会本議会では質問しませんでした。高知市の経済発展のために南部振興、日曜市の再建、図書館西敷地の利活用、農業、漁業について経済文教委員会で前向きで具体的な質問をしました。市民の皆さんに形として見える成果を挙げて行きます。